

「書物・出版と社会変容」研究会 活動記録

- ・開催日・場所・報告者・報告タイトルなど。
- ・例会第一回から第四十五回までは、第六号参照。第四十六回から第五十回までは第七号参照。

佐藤 温 「幕末期書画商の鑑定帖―『書画展観略記』を

中心に」

研究会司会 若尾政希
全体司会 小川和也

第五十一回 二〇〇九年一月三十一日 東北大学附属図書館二号館

仙台例会「狩野文庫の魅力と可能性」

※東北大学附属図書館調査研究室との共催

「開会の辞」高橋章則

佐藤貴裕 「拡大する可能文庫―触発された辞書コレクション
ョンたち」

松田泰代 「狩野文庫の割印帳」

梅田千尋 「土御門家都講小嶋瀧山をめぐる」

綱川歩美 「近世易占書の受容をめぐる―豊田天功の場

合」

第五十二回 二〇〇九年十二月五日 一橋大学佐野書院

高橋章則 「『狂歌仮名手本忠臣蔵』と広重」

鈴木俊幸 「京都の絵草紙屋和久屋治兵衛・桜井屋治兵衛」

第五十三回 二〇一〇年一月九日 一橋大学佐野書院

伊藤紫織 「江戸時代中期の視角文化における版本と『唐

画』

小林ふみ子 「職業（あるいは副業）としての狂歌判者（序

説）」

第五十四回 二〇一〇年二月六日 一橋大学佐野書院

天野真志 「慶応期の平田延胤と秋田藩―『馭戎論』をめぐる政治的背景」

出口智之 「根岸党の旅と文学―『草鞋記程』の成立考証から」

▼お知らせ

二〇一〇年度の開催予定

二〇一〇年四月十日、五月八日、六月五日、七月三日、十月二日、十二月※、二〇一一年一月八日、二月五日

※十二月は石川県金沢市にて開催する予定です。会場や詳しい日程などは後日メールでお知らせします。

なお、諸般の事情で日程変更・休会することもあります。ご容赦いただきたくお願い申し上げます。

機関誌『書物・出版と社会変容』掲載の論文は原則としてHERMES-IR（一橋大学機関リポジトリ）に登録され全文がインターネットで公開されています。

<http://www.lib.hit-u.ac.jp/service/ir/index.html>

※ ※ ※

本号からISSNコードがつかまりました（表紙参照）。

ISSNとは、毎年発行される膨大な印刷物を識別する

国際的なコードで、「International Standard Serial Number: 国際標準逐次刊行物番号」の略です。

ISSNネットワークは、一九六七年ユネスコ総会の決議により発足したUNISIST（世界科学情報システム）

計画の一環として考え出され、一九七二年、ユネスコとフランス政府とが共同で逐次刊行物の国際登録センターをパリに設立し、ユネスコ加盟諸国が国内センターまたは地域センターを設け、刊行されている逐次刊行物を国際的に登録し、そのデータを維持してゆくことになりました。ISSNネットワークは、パリの国際センターをデータ・バンクとし、各センターと連携して逐次刊行物の情報交換の国際的ネットワークです。

二〇〇七年八月現在、世界に八〇を超える国内センターを設けて活動しています。国立国会図書館は日本唯一の法定納本図書館として網羅的に国内逐次刊行物を収集しております、ISSN日本センターとして役割を果たしています（以上、国立国会図書館ホームページより抜粋・要約）。

上、国立国会図書館ホームページより抜粋・要約）。

上、国立国会図書館ホームページより抜粋・要約）。

上、国立国会図書館ホームページより抜粋・要約）。

上、国立国会図書館ホームページより抜粋・要約）。

上、国立国会図書館ホームページより抜粋・要約）。

上、国立国会図書館ホームページより抜粋・要約）。

上、国立国会図書館ホームページより抜粋・要約）。

上、国立国会図書館ホームページより抜粋・要約）。

上、国立国会図書館ホームページより抜粋・要約）。

上、国立国会図書館ホームページより抜粋・要約）。

上、国立国会図書館ホームページより抜粋・要約）。

上、国立国会図書館ホームページより抜粋・要約）。

上、国立国会図書館ホームページより抜粋・要約）。

上、国立国会図書館ホームページより抜粋・要約）。

上、国立国会図書館ホームページより抜粋・要約）。

上、国立国会図書館ホームページより抜粋・要約）。